

小学校5年生 流れる水のはたらき
第11～12時 川と私たちの生活
板書・スライド用教材

- 戻る
- 大分川流域へ
- 管内図
- 事務所HPへ

見たい映像カメラへマウスカーソルを動かし、クリックしてください。



凡例

	CCTVカメラ		管轄国道
	道の駅		管轄外国道
	雨量観測局		高速道路
	水位観測局		鉄道

2017/09/12 11:33 現在

白滝橋
大分市中戸次

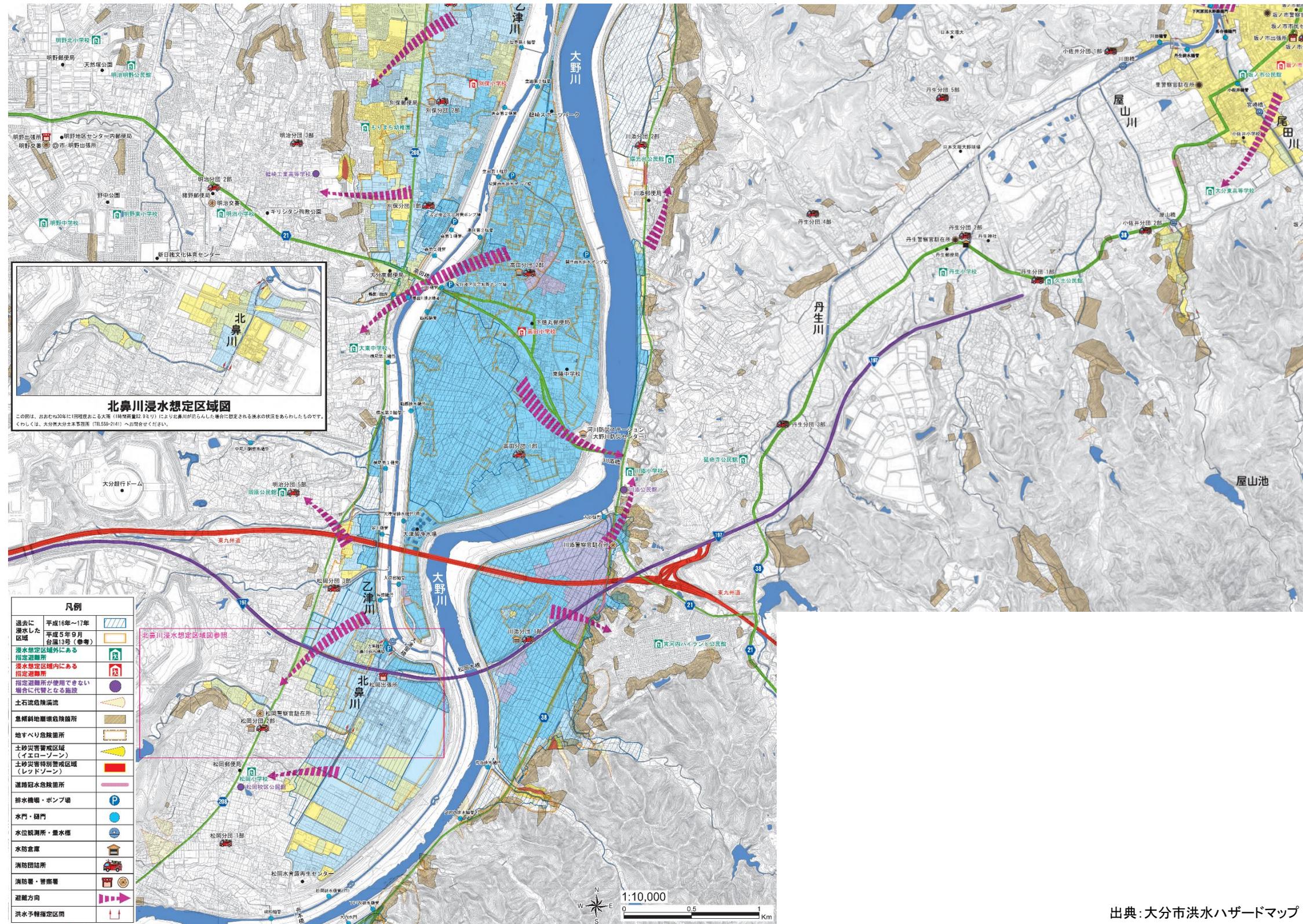
大野川水系大野川 14k800右岸カメラ

大分県大分市白滝橋付近

画像は4分程度で更新されます。

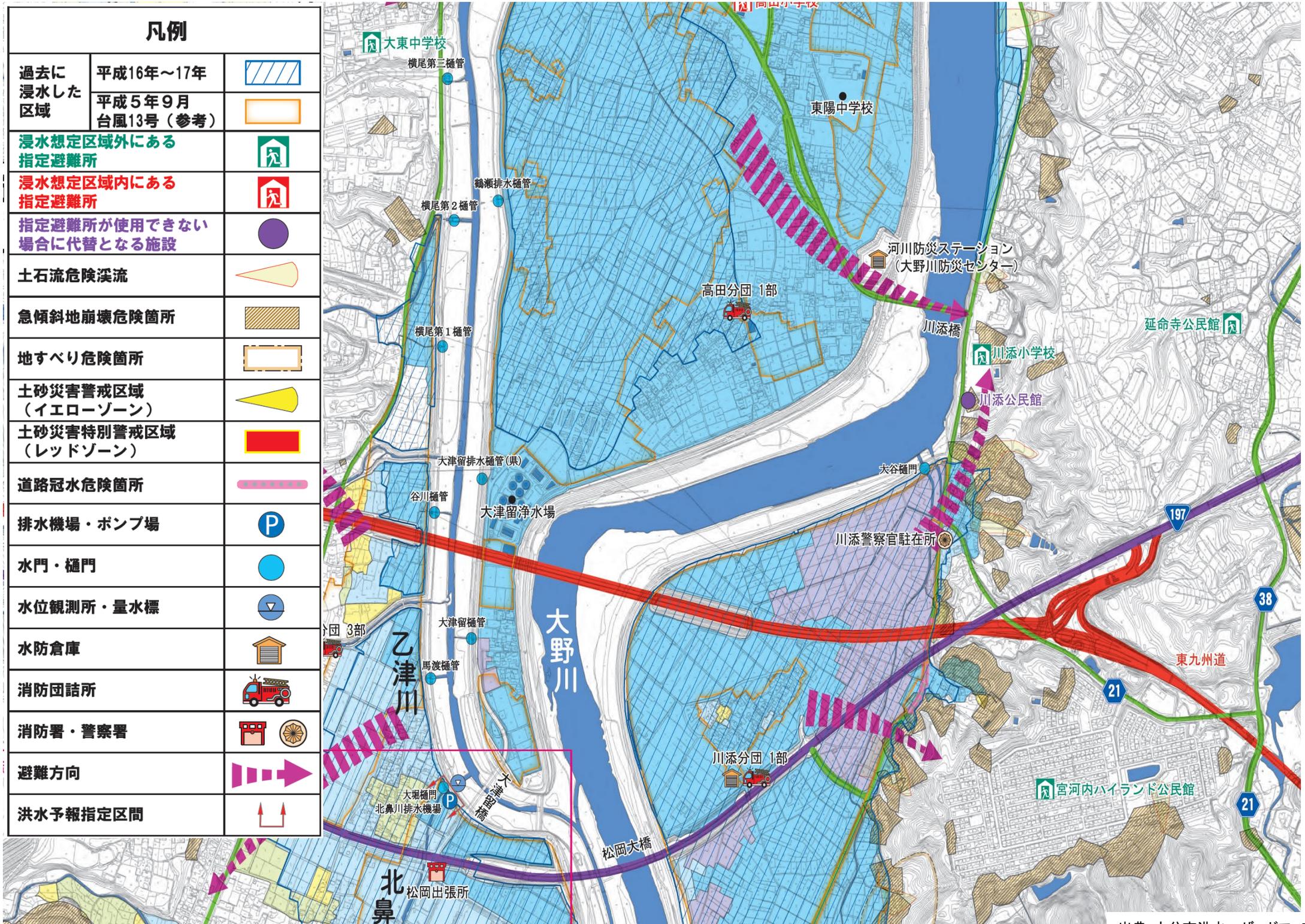
閉じる

こう水ハザードマップ(大分市宮河内周辺)

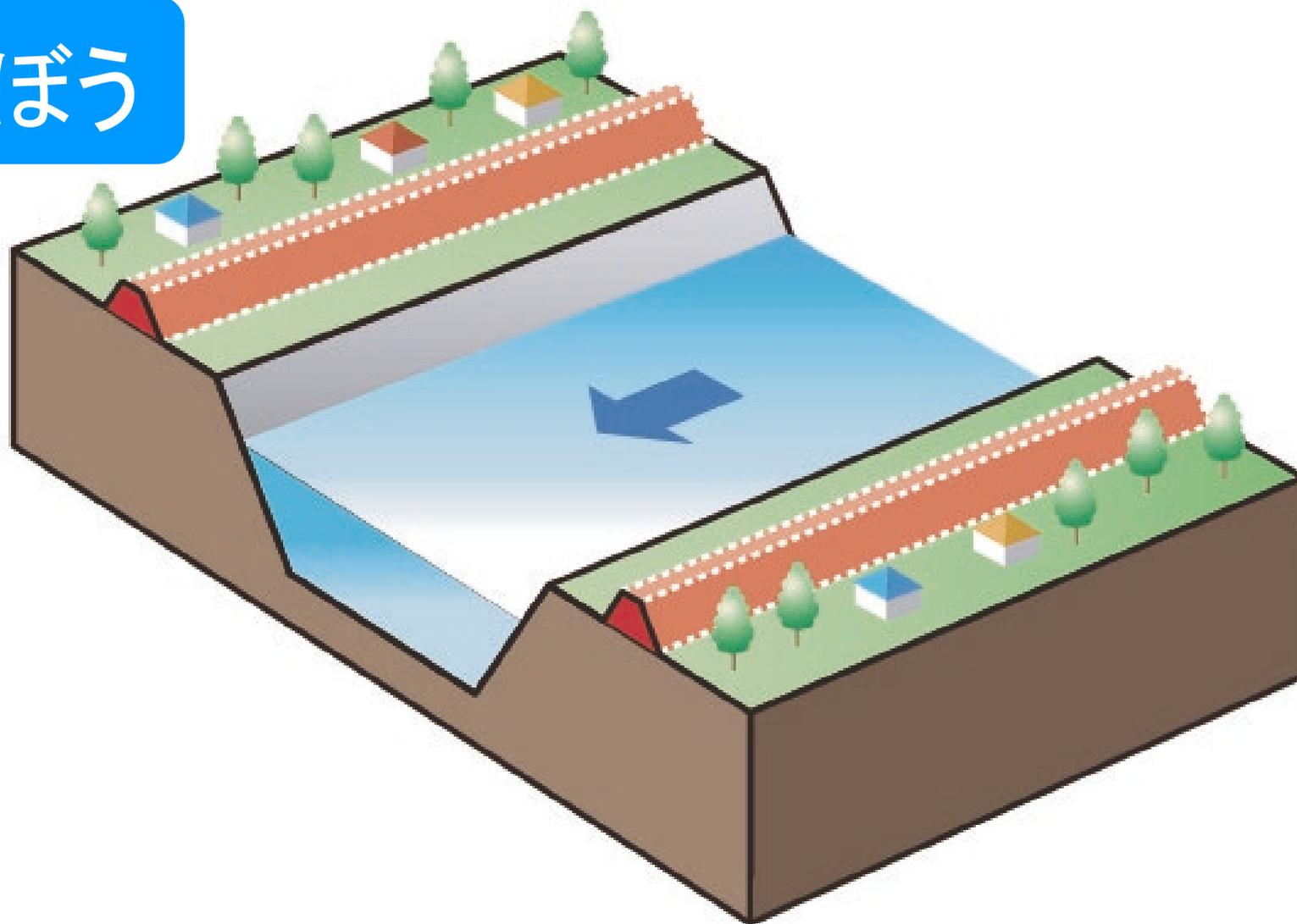


こう水ハザードマップ(大分市宮河内周辺)

凡例		
過去に浸水した区域	平成16年～17年	
	平成5年9月台風13号(参考)	
浸水想定区域外にある指定避難所		
浸水想定区域内にある指定避難所		
指定避難所が使用できない場合に代替となる施設		
土石流危険溪流		
急傾斜地崩壊危険箇所		
地すべり危険箇所		
土砂災害警戒区域(イエローゾーン)		
土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)		
道路冠水危険箇所		
排水機場・ポンプ場		
水門・樋門		
水位観測所・量水標		
水防倉庫		
消防団詰所		
消防署・警察署		
避難方向		
洪水予報指定区間		



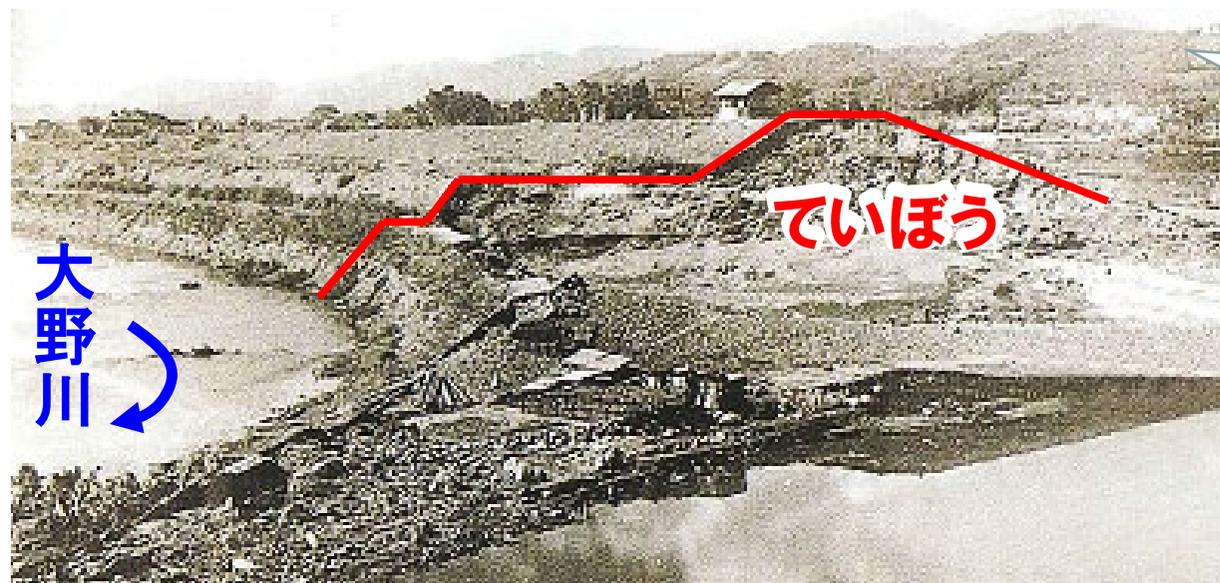
ていぼう



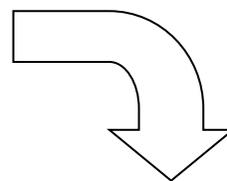
ていぼうがない、あるいは低いところに土をもって、ていぼうをつくれます。

ていぼうをつくることで、こう水のとときに水を川の中にとじこめて、家や田畑を守ります。

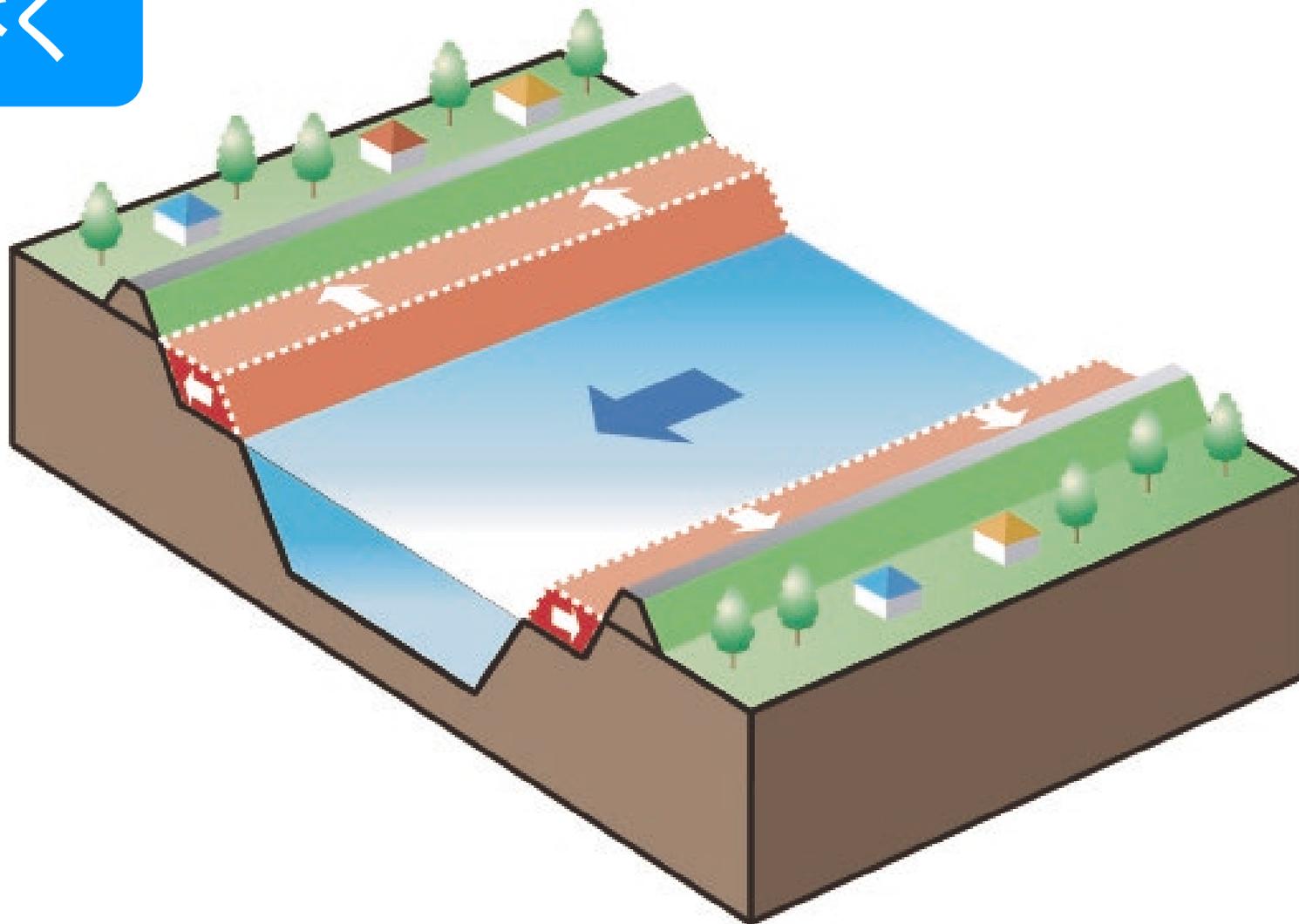
大野川の災害を防ぐくふう(ていぼう)



1943年(昭和18年)のこう水で
ていぼうがこわれた時のようす



くっさく



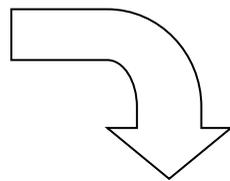
川底や川岸をほって川の流れる場所を広げることで、川の水を多く流すことができます。

こう水の時に、川の水位が低くなり、あふれることを防ぎます。

大野川の災害を防ぐくふう(くっさく)



大野川 →



大野川 →

くっさく

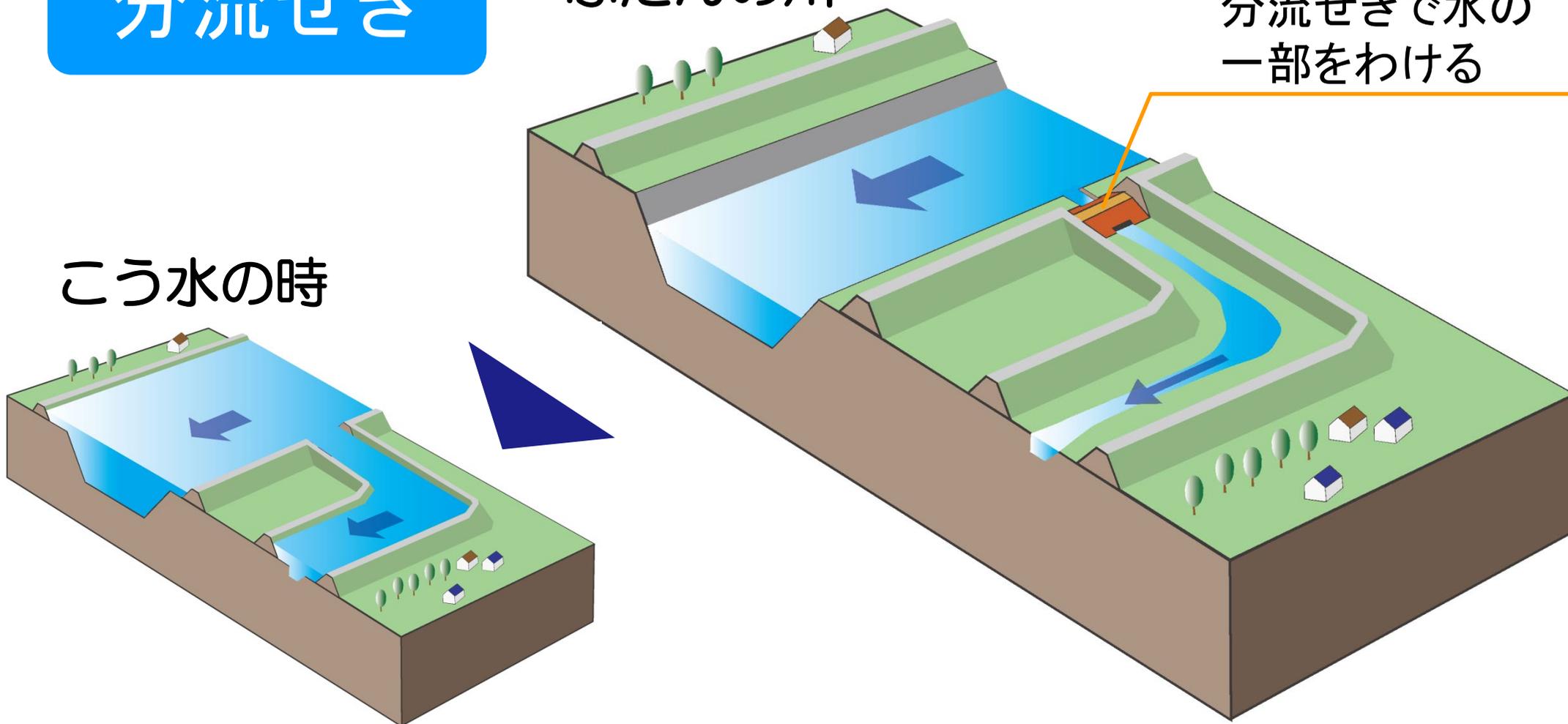
まつおか
大分市松岡地区

分流せき

ふだんの川

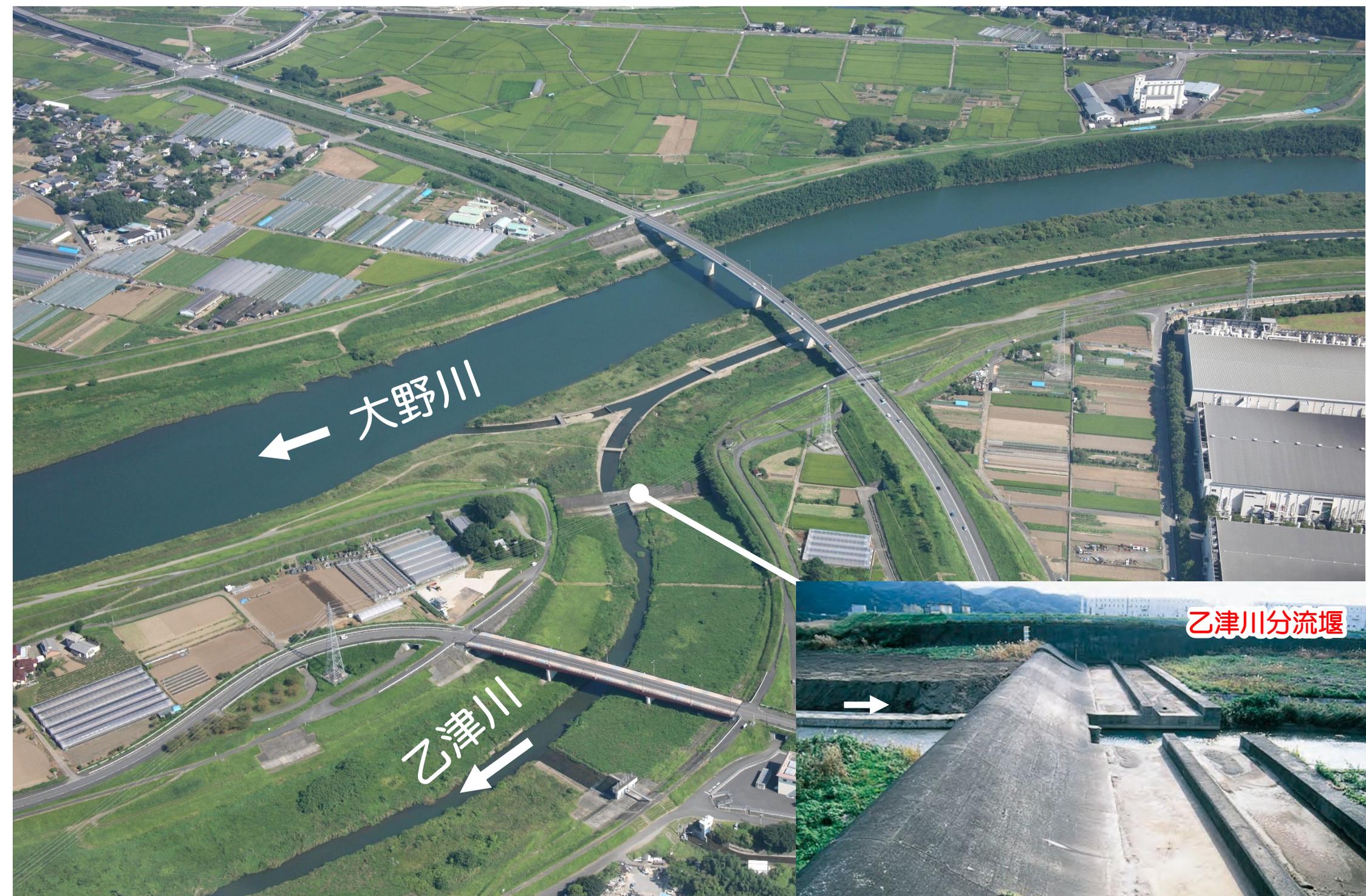
分流せきで水の一部をわける

こう水の時



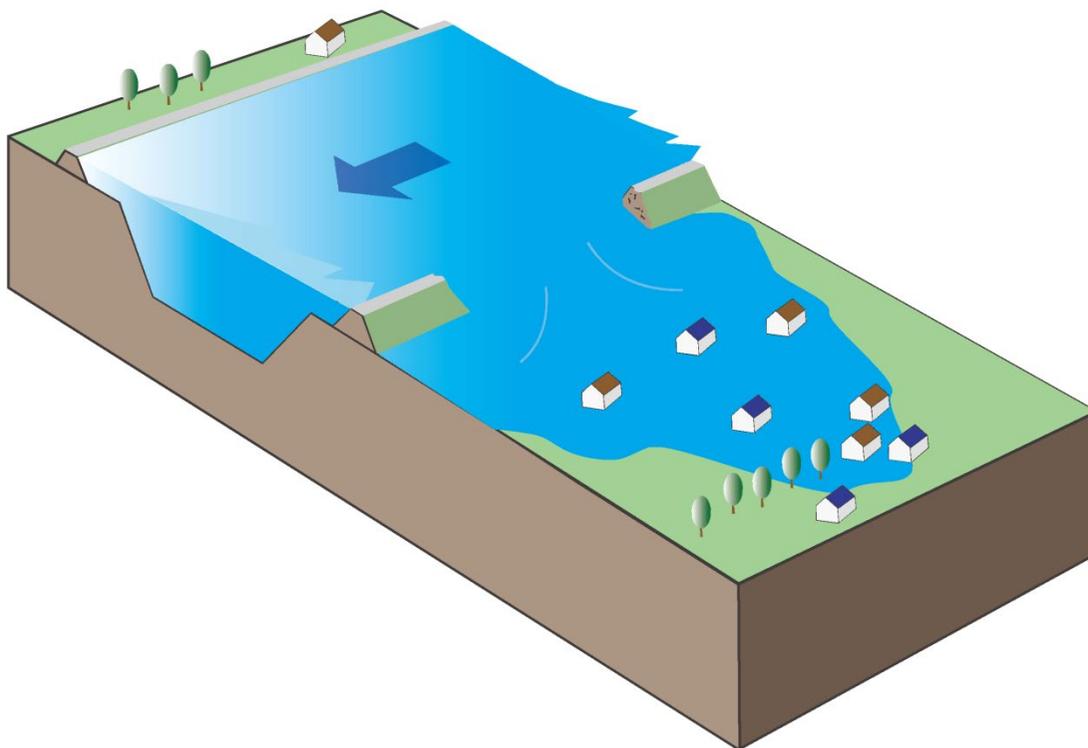
大野川から乙津川に流れる入口部分にせきがあります。
こう水の時はおとづをこえて乙津川に流すことにより、
大野川とおとづの両方でこう水の水を流して、
あふれることを防ぎます。

大野川の災害を防ぐくふう(乙津川^{おとづ}分流せき)

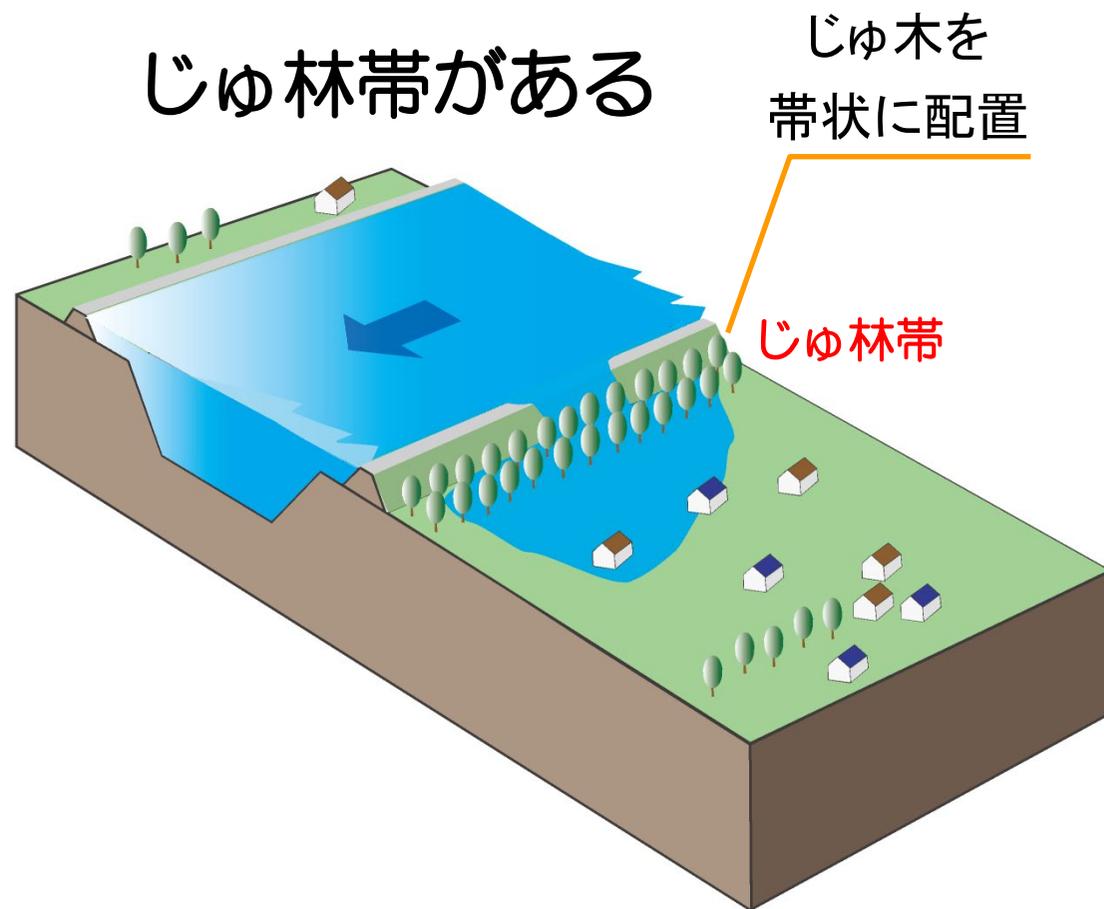


じゅ林帯

じゅ林帯がない



じゅ林帯がある



大規模なこう水でてい防から水があふれた時に、
じゅ木を帯状に植えた(じゅ林帯)ことにより水の勢いが弱まります。
これによりていぼうがさらにこわれるのを防ぎ、
また川からあふれる水の量を減らすことができます。

大野川の災害を防ぐくふう(大野川じゅ林帯)



大野川の下流部にある高田地区、この地区の上流部分では、大野川が90度に曲がり、1943年にはていぼうが決かいるなど、昔からたびたび水害に見まわられていました。このように大野川が90度に曲がっているか所において、大規模こう水によるはんらんひ害の軽減対さくのため、じゅ林帯を整備しました。

■ 輪中地帯特有の家づくり

◆2階

階だんは、家具などを運ぶため
広くつくられています。

◆屋根

こう水がきてもこわれにくく、
水にうくようにわらぶきです。

◆クネ

水の勢いを弱めたり、家が流されるのを
ふせぐための林。
こう水の時には、木に登ったり体をひもで
くくりつけたりして命を守ることも。

◆1階

かべを少なくして、
水を流れやすくします。

くら

◆蔵

ふだん住んでいる家より、
高い土台の上にあります。
生活に必要なものや
大事なものといっしょに、
ひなん用の小舟があります。

◆ヒヤキ

こう水であぶなくなると、非常食・保存食として、
小麦粉を水で練って焼いた「ヒヤキ」を準備しました。

ひじょうしょく ほぞんしょく

◆サブタ

道路に板をはめこみ、
水が流れこむのを防ぎます。

災害にそなえる先人達のちえ

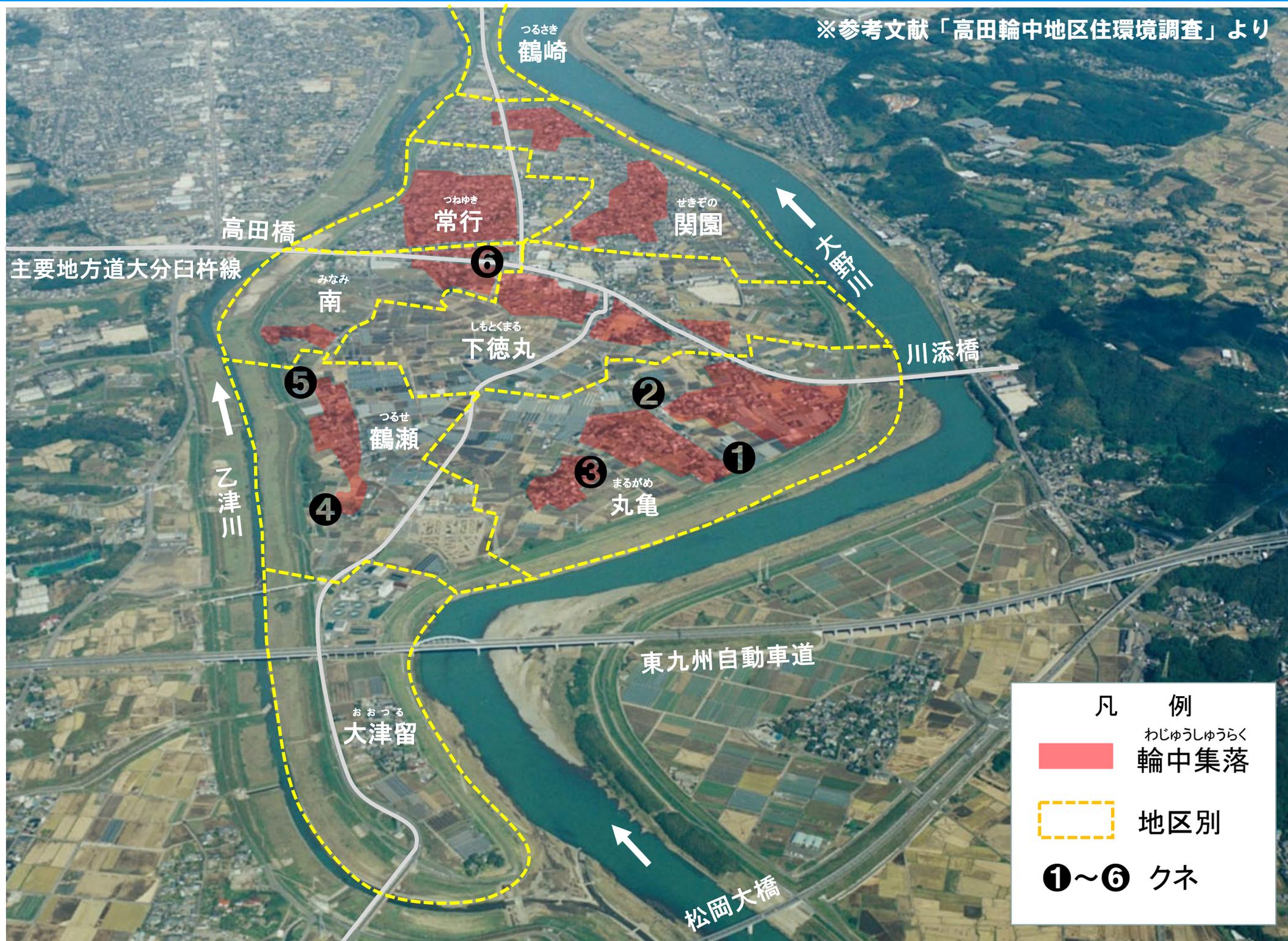
高田輪中の家づくり



災害にそなえる先人達のちえ

ただわじゅう

高田輪中 と クネ の場所



凡 例	
	輪中集落 わじゅうしゅうらく
	地区別
	クネ ①～⑥